

トークセッション

いろりトーク

14:00～15:00

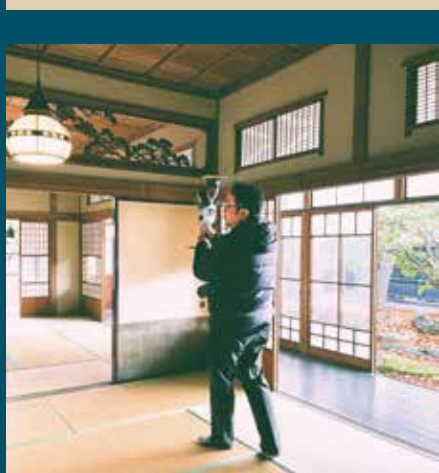
「歴史的建造物の未来を 考えてみよう」

東北大学法学部は、令和7年8月26日から29日に、「地域資料から見えてくる地方政治史」をテーマに奥州市でフィールドワーク型授業を行いました。歴史資料の整理を行いながら、奥州市にある歴史的建造物が抱える課題をディスカッションしました。このセッションでは、授業の成果を踏まえ、歴史的建造物の利活用についてさらに議論を深めます。

登壇者：東北大学法学部 伏見岳人 教授 学生のみなさん
奥州市教育委員会 ほか



未来は明るい?



文化財の実験室!



オープンセッション

床の間キャンパス

13:00～16:00

「奥州市の文化財を体験してみよう」

奥州市では、様々な分野の専門家が文化財に関する活動をしています。関係機関の日ごろの活動を紹介するブースを出展します。

- ★ 中高生必見! 大学生なんでも相談室
- ★ 旧高橋家住宅を3D撮影してみた
- ★ 学術資料の“これまで”と“これから”のために
- ★ 奥州市文化財多すぎ注意報!
- ★ 奥州市の博物館を訪ねて…
- ★ 出張なんでも博物館
- ★ 工作ワークショップ組紐を作ろう
- ★ 伝統的な正月飾り「ごんぼ年縄」を作ろう
(えさし郷土文化館出張体験)

※ 内容は変更になる場合がございます。

※ ワークショップは在庫がなくなり次第終了します。